建築設計及び空間デザインの支援

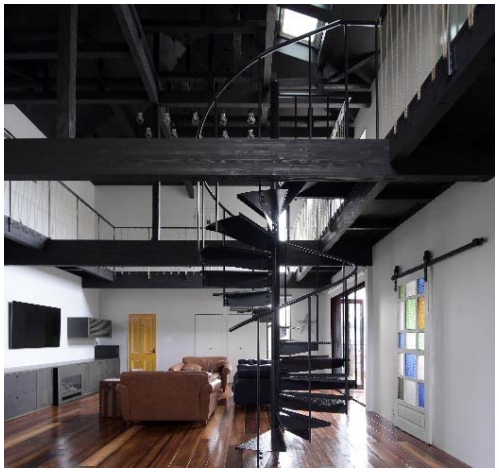
このテーマのキーワード	建築設計、空間デザイン、リノベーション設計、 インテリアデザイン、街づくり
関連するＳＤＧｓ開発目標	

研究内容(社会背景・目的、概要、期待される効果)

(社会背景・目的)
自然環境や社会状況の変化により、建築の設計や空間デザインにも新たな手法が求められています。

(概　要)
環境や歴史の調査をふまえ、各種建築やインテリア、空間デザイン（展覧会場や展示ブースのデザイン、ディスプレイデザイン等）およびその支援を行います。単体のデザインはもとより、環境問題や地域への貢献なども視野に入れた付加価値の高い設計を行っています。特に街づくりの一環となるような建築設計、リノベーション（改修・増築・減築）設計や、素材の可能性を追求した設計を得意とします。

(期待される効果)
新しい発想により価値観の転換を促すデザインを考案したり、空間や材料の可能性を見極め、新たな資源として捉える手法によるデザインで、環境への配慮が可能となります。



想定される適用分野・用途・業界

- 住居系施設、商業系施設、福祉系施設、展示施設、インスタレーション、等
- 新築、増築、改修、リノベーション、インテリア、空間デザインに関わる家具、新建材や古材の利活用、等

産業界へのアピールポイント

- 調査研究をふまえた設計により、効果を明確にします。
- 試作や試験による検証を行うことにより、実験的なデザインを可能とします。

建設学科　岡田 公彦　准教授

このテーマに関するお問合せ　ものつくり研究情報センター
E-mail：mric@iot.ac.jp　　TEL ：048-564-3880

進化する技・深化する知
ものつくり大学
INSTITUTE OF TECHNOLOGISTS